

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	伊方町一般廃棄物収集運搬 等業務委託事業	伊方町	48,730,000	43,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	伊方町一般廃棄物収集運搬等業務委託事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町一円
交付金事業の概要		一般廃棄物収集運搬等業務委託（令和4年4月1日～令和5年3月31日） 一般家庭から排出されるごみの効率的かつ適正な処理を実施するため、民間事業者に一般廃棄物の収集運搬業務を委託し、収集運搬体制の充実を図ります。

交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[2]社会基盤～生活基盤が整った、快適なまちづくり 施策2-1 2 適切な廃棄物処理体制の整備 一般廃棄物収集運搬処理事業 ・廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理を行 い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。 目標：適正な収集・運搬・処理に努め、循環型社会の形成による快適で潤いのある生活を確 保する。 過去3年間の再資源化率の平均を超えることを目標とする。 (再資源化率 令和3年度17.96%、令和2年度15.05%、 令和元年度14.17% 過去3年平均15.72%)		
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和5年度
	再資源化率 15.72%以上	再資源化率	成果実績	%	18.46		
			目標値	%	15.72		
			達成度	%	117.43		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	リサイクルを行うために必要な中間処理作業の効率化を図ることで、再資源化率の向上に寄与することができました。それにより、循環型社会の形成による快適で潤いのある生活を確保することができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	
	収集・処理件数 (4月～3月)		活動実績	件	530	1,092	
			活動見込	件	486	979	
			達成度	%	109.05	111.54	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度				備 考	
総事業費	23,823,053	48,730,000				48,730,000	
交付金充当額	22,800,000	43,000,000				43,000,000	
うち文部科学省分	0	0				0	
うち経済産業省分	22,800,000	43,000,000				43,000,000	
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
伊方町一般廃棄物収集運搬等業務委託事業		制限付き一般競争入札		株式会社 クリーンサービス伊方		48,730,000	
交付金事業の担当課室		町民課					
交付金事業の評価課室		町民課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	地域医療共同教育研究・診療事業	伊方町	17,680,000	13,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	地域医療共同教育研究・診療事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町	
交付金事業実施場所		愛媛県西宇和郡伊方町三机	
交付金事業の概要		医師の人件費（2名）12か月分 安定的な医師確保及び質の高い医療サービスの提供による地域住民の福祉向上を図るため、瀬戸診療所内に招致する愛媛大学地域サテライトセンターで同大学教職員として地域医療教育・研究に従事する医師が、当町会計年度任用職員を兼業して同診療所において診療に従事するのに必要な人件費に交付金を充当します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[1]保健・医療・福祉～絆で創る、健康長寿と町民総活躍のまちづくり 施策1-2 医療体制の充実 1 地域医療の充実 国保直営診療所管理運営事業 ※無医地区をつくらず、町民の健康維持と地域医療の充実を図ります。	
事業開始年度		令和４年度	事業終了（予定）年度 令和４年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	医師の確保により、町民の健康維持と地域医療の充実による地域住民の福祉向上	—	成果実績		—	
			目標値		—	
			達成度		—	
	評価年度の設定理由					
	事業完了により効果があると考えするため、令和5年度早期に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業により、安定的な医師確保が可能となり、身近な診療所で質の高い、安心・安全な医療を提供することができ、住民から信頼される診療所としての役割を果たすことができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	医師人件費充当月		活動実績	月	8	12	12
			活動見込	月	8	12	12
			達成度	%	100.00	100.00	100.00
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度		令和4年度	備 考		
総事業費	9,980,000	17,420,000		17,680,000	17,680,000		
交付金充当額	9,980,000	13,000,000		13,000,000	13,000,000		
うち文部科学省分	0	0		0	0		
うち経済産業省分	9,980,000	13,000,000		13,000,000	13,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
地域医療共同教育研究・診療事業		雇用		医師2名		17,680,000	
交付金事業の担当課室		町民課					
交付金事業の評価課室		町民課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 化措置	地域環境対策作業事業	伊方町	32,992,600	26,400,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	地域環境対策作業事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町一円
交付金事業の概要		地域環境対策作業員の人件費（11名）12ヶ月分 町内の主要道路及び公園の環境保全並びに安全性及び利便性の向上を図るため、道路等の維持管理を行う作業員の人件費に交付金を充当します。

交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[2]社会基盤～生活基盤が整った、快適なまちづくり 施策2-2 道路・河川の整備、交通環境の充実 2 地区内生活道路の整備 地域環境対策事業 ・災害対応をはじめ地域住民の生活環境の利便性の向上を図る。 目標：道路作業チームは作業量と生活環境の向上が直結で正比例するため、過去の作業量と比較し、作業道路延長が過去3年間を上回る事を目標とする。 (令和3年度334,918m、令和2年度350,628m、令和元年度369,847m ：過去3年平均351,797m) 公園作業チームは公園等の除草面積で、過去3年平均を上回る事を目標とします。 (令和3年度66,055㎡、令和2年度80,710㎡、令和元年度85,490㎡ ：過去3年平均77,418㎡)
事業開始年度	令和4年度 事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 5 年度		
	(道路作業) 作業道路延長 351,797m以上	(道路作業) 作業道路延長	成果実績	m	329,043		
			目標値 (道路作業)	m	351,797		
			達成度	%	93.53		
	(公園作業) 除草面積 77,418㎡以上	(公園作業) 除草面積	成果実績	㎡	75,891		
			目標値 (公園作業)	㎡	77,418		
			達成度	%	98.03		
	評価年度の設定期理由						
	令和4年度の作業実績をもって評価するため、令和5年度に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	前年度に続き、成果目標を達成することができませんでした。作業量が減少した主な原因としては新型コロナウイルス感染や予防接種の副反応に起因する作業員の休暇の増加が挙げられます。作業は原則複数人で行うため、欠員が出た場合は、他の班と協力して作業を行う等、可能な限り作業を行いました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	
	作業員の雇用量 (4月～3月)		活動実績	人	80	132	
			活動見込	人	80	132	
			達成度	%	100.00	100.00	
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度		令和 4 年度		備 考		
総事業費	19,961,257		32,992,600		32,992,600		
交付金充当額	17,400,000		26,400,000		26,400,000		
うち文部科学省分	0		0		0		
うち経済産業省分	17,400,000		26,400,000		26,400,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		作業員 1 1 名		32,992,600	
交付金事業の担当課室		観光商工課 建設課					
交付金事業の評価課室		観光商工課 建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	スクールバス等運行管理業務委託事業	伊方町	48,714,688	48,189,768	
2	地域活性化措置	地域巡回バス運行管理業務委託事業	伊方町	18,184,874	16,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	スクールバス等運行管理業務委託事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		伊方町一円
交付金事業の概要		スクールバス等運行管理業務委託（令和4年4月1日～令和5年3月31日） 交通サービスの提供による児童生徒の通学時の安全確保及び町民の利便性向上を図るため、町内のほぼ全域を巡回するスクールバスを、スクールバス及び地域巡回バスとして運行するのに必要な委託費に交付金を充当します。

交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[6]教育・スポーツ・文化 ～「ふるさと愛いっぱい」の人材（人財）が育つまちづくり 施策6-1 学校教育の充実 2 登下校時の安全確保 スクールバス整備・運行委託事業 ※スクールバスの運行により、児童生徒の通学時の安全を確保します。
	伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[4]移住・定住 ～定住の希望を叶える、住みよいまちづくり 施策4-1 住環境の充実 2 総合的な交通体系の確立 公共交通機関の一体的な整備 ※スクールバスを活用した地域巡回バスの運行により住民の利便性の向上を図るとともに、適宜運行体系の見直しを行う。

事業開始年度	令和 4 年度			事業終了（予定）年度		令和 4 年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 5 年度	
	0件 （令和 2 年度 実績を継続する）	令和 4 年度 における通 学児童生徒 の犯罪罹災 件数	成果実績	件	0		
			目標値	件	0		
			達成度	%	100. 00		
	0件 （令和 2 年度 実績を継続する）	令和 4 年度 における通 学児童生徒 の交通事故 件数	成果実績	件	0		
			目標値	件	0		
			達成度	%	100. 00		
	9, 813人 （令和4年度 における巡 回バス見込 利用者数）	令和 4 年度に おける地域巡 回バスの年間 利用者数	成果実績	人	9, 544		
			目標値	人	9, 813		
			達成度	%	97. 26		
	評価年度の設定理由						
	毎年度の P D C A サイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	令和 4 年度につきましても、令和 3 年度に引き続き通学児童生徒の犯罪や交通事故の罹災はなく、本事業の遂行により、児童・生徒の安全に寄与することができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
	スクールバスの運行日数	活動実績	日	0	158	313	
		活動見込	日	0	151	305	
		達成度	%	－	104. 64	102. 62	
	地域巡回バスの運行日数	活動実績	日	0	120	242	
		活動見込	日	0	120	242	
		達成度	%	－	100. 00	100. 00	
交付金事業の総事業費等	令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		備 考
総事業費	0		26, 739, 870		48, 714, 688		48, 714, 688
交付金充当額	0		18, 300, 000		48, 189, 768		48, 189, 768
うち文部科学省分	0		0		0		0
うち経済産業省分	0		18, 300, 000		48, 189, 768		48, 189, 768
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
伊方地域バス運行管理業務委託業務（請負）		制限付き一般競争入札		株式会社クリエイト伊方		運行 1 時間につき 2, 200	
瀬戸地域バス運行管理業務委託業務（請負）		制限付き一般競争入札		佐田岬有限会社		運行 1 時間につき 2, 200	
三崎地域バス運行管理業務委託業務（請負）		制限付き一般競争入札		岬観光開発株式会社		運行 1 時間につき 2, 200	
交付金事業の担当課室		教育委員会事務局					
交付金事業の評価課室		教育委員会事務局					

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	地域活性化措置	地域巡回バス運行管理業務委託事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町	
交付金事業実施場所		伊方町一円	
交付金事業の概要		地域巡回バス運行管理業務委託（令和４年４月１日～令和５年３月３１日） 交通サービスの提供による町民の利便性向上を図るため、地域巡回バスを運行するのに必要な委託費に交付金を充当します。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第２次総合計画後期基本計画 基本目標[4]移住・定住 ～定住の希望を叶える、住みよいまちづくり 施策4-1 住環境の充実 2 総合的な交通体系の確立 町内公共交通確保対策事業 ※地域巡回バスの運行と共に、民間事業者との連携による交通体系を維持し、地域住民の利便性向上を図る。	
事業開始年度		令和４年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由		令和４年度	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 5 年度		
	10,187人 （令和4年度 における巡 回バス見込 利用者数）	令和 4 年度 における地 域巡回バス の年間利用 者数	成果実績	人	9,942		
			目標値	人	10,187		
			達成度	%	97.59		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施 します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	令和 4 年度の巡回バス利用者数は当初の見込よりも下回りました。より多くの町民に利用 していただくためにも、路線やダイヤ改正の要望を汲み取り、利便性向上を図っていきたく 存じます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
	地域巡回バスの運行日数		活動実績	日	0	120	242
			活動見込	日	0	120	242
			達成度	%	－	100.00	100.00
交付金事業の総事業費 等	令和 2 年度	令和 3 年度		令和 4 年度		備 考	
総事業費	0	9,320,350		18,184,874		18,184,874	
交付金充当額	0	6,400,000		16,000,000		16,000,000	
うち文部科学省分	0	0		0		0	
うち経済産業省分	0	6,400,000		16,000,000		16,000,000	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
地域巡回バス運行管理業務 委託業務（ふれあい1号） （請負）	制限付き一般競争入札	佐田岬有限会社	運行1時間につき 1,815
地域巡回バス運行管理業務 委託業務（ふれあい2号） （請負）	制限付き一般競争入札	佐田岬有限会社	運行1時間につき 2,200
地域巡回バス運行管理業務 委託業務（ふれあい3号） （請負）	制限付き一般競争入札	佐田岬有限会社	運行1時間につき 2,200
地域巡回バス運行管理業務 委託業務（ふれあい4号） （請負）	制限付き一般競争入札	有限会社豊予タクシー	運行1時間につき 1,320
地域巡回バス運行管理業務 委託業務（ふれあい5号） （請負）	制限付き一般競争入札	佐田岬有限会社	運行1時間につき 2,200
交付金事業の担当課室	総合政策課		
交付金事業の評価課室	総合政策課		

別紙

Ⅰ．事業評価総括表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	伊方町立伊方中学校防球 ネット工事	伊方町	14,638,800	13,791,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町立伊方中学校防球ネット工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		愛媛県西宇和郡伊方町湊浦
交付金事業の概要		新設ポール H=14.7m× 8本 新設ネット H=8.7m× L=50m 伊方町立伊方中学校敷地内のグラウンドに、既存の防球ネットよりも高い防球ネットを整備することで、体育の授業時や部活動中にボールなどが敷地外へ飛び出ることを防ぎ、近隣の車両や民家への飛球などの被害抑制を図る。

交付金事業に関する主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[6]教育・スポーツ・文化 ～「ふるさと愛いっぱい」の人材（人財）が育つまちづくり 施策6-1 学校教育の充実 3 教育設備・施設の充実 学校施設の適切な維持管理 ※ゆとりと潤いのある教育環境の維持管理を行い、学習意欲の向上と学校生活の充実を図る。 目標：令和元年度から令和3年度までの間に4件の被害が発生しているため、防球ネット整備後3年間における飛球による被害件数0件を目標にします。 被害案件：令和元年度 民家への飛球1件 道路通行車両への飛球1件 令和2年度 民家への飛球1件 令和3年度 民家への飛球1件				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度
	0件 （令和4年度から6年度における、飛球による被害件数）	令和4年度から6年度における、飛球による被害件数	成果実績	—	—
			目標値	—	0
			達成度	—	—
	評価年度の設定理由				
	設備が更新されることで効果があると考えするため、令和6年度に評価を実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	防球ネット整備		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.00		
交付金事業の総事業費 等	令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
総事業費	14,638,800						14,638,800
交付金充当額	13,791,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	13,791,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
伊方中学校防球ネット工事 (請負)		制限付一般競争入札		有限会社堀保組		14,638,800	
交付金事業の担当課室		教育委員会事務局					
交付金事業の評価課室		教育委員会事務局					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	伊方町国民健康保険診療所 医療機器整備事業	伊方町	5,038,000	4,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町国民健康保険診療所医療機器整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		愛媛県西宇和郡伊方町三机ほか1件
交付金事業の概要		自動血球計数測定装置 1式 自動分割分包機 1式 医療機器の整備及び適切な医療サービスの提供による地域住民の福祉向上を図るため、瀬戸診療所と串診療所の老朽化した医療機器を更新を行います。

交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[1]保健・医療・福祉 ～絆で創る、健康長寿と町民総活躍のまちづくり 施策1-2 医療体制の充実 1 地域医療の充実 国保直営診療所医療機器等整備事業 ※地域医療を支える診療所の医療機器等の整備・充実により、高度で良質な医療サービスを提供します。				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	業務の効率化や衛生管理の向上に伴う、高度で良質な医療サービスの提供による地域住民の福祉向上	—	成果実績	—	—
			目標値	—	—
			達成度	—	—
	評価年度の設定理由				
	設備が更新されることで効果があると考えするため、事業完了後早期に評価を実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本事業により、医療機器等を整備・充実を図ることができました。それにより、地域住民にとって、住み慣れた地域で高度で良質な医療サービスを提供でき、地域住民の福祉向上を図ることができました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
	購入医療機器数		活動実績	式	8	6	2
			活動見込	式	8	6	2
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		備 考
総事業費	62,128,000		7,626,000		5,038,000		5,038,000
交付金充当額	51,000,000		6,890,000		4,000,000		4,000,000
うち文部科学省分	0		0		0		0
うち経済産業省分	51,000,000		6,890,000		4,000,000		4,000,000
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
伊方町国民健康保険診療所 医療機器整備事業（売買）		制限付き一般競争入札		有限会社大洲医療器械		5,038,000	
交付金事業の担当課室		町民課					
交付金事業の評価課室		町民課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策 措置	伊方町電源立地地域対策交 付金事業（特別養護老人 ホームつわぶき荘非常用発 電機更新事業）	伊方町	18,260,000	16,500,000	間接事業に要 する経費 18,260,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	福祉対策措置	伊方町電源立地地域対策交付金事業（特別養護老人ホームつわぶき荘非常用発電機更新事業）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		愛媛県西宇和郡伊方町湊浦
交付金事業の概要		非常用発電機更新工事 1式（施設整備補助金） 設備異常の未然防止及び福祉サービスの円滑な提供による介護保険施設入所者の福祉向上を図るため、特別養護老人ホームつわぶき荘の老朽化した非常用発電設備を更新します。

交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[1]保健・医療・福祉　～絆で創る、健康長寿と町民総活躍のまちづくり 施策1-4 高齢者福祉の充実 1 介護予防・在宅介護支援事業の充実 ※具体的施策には記載していませんが、本事業により、設備のトラブルを未然に防ぐことで、入所者の安全・安心及び福祉の向上を図ります。				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度
	設備異常の未然防止及び福祉サービスの円滑な提供による入所者の福祉向上	—	成果実績	－	—
			目標値	－	—
			達成度	－	—
	評価年度の設定理由				
	本設備が更新されることで効果があると考えするため、令和5年度に評価を実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	非常用発電機の更新によって火災や災害が発生した時に、より安全に屋外へ避難することができるようになりました。それによって、施設入居者の安全・安心及び福祉の向上を図ることができました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
	補助金の採択件数		活動実績	件	1	1	1
			活動見込	件	1	1	1
			達成度	%	100. 00	100. 00	100. 00
交付金事業の総事業費 等	令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		備 考
総事業費	11, 647, 000		21, 997, 800		18, 260, 000		18, 260, 000
交付金充当額	11, 000, 000		19, 600, 000		16, 500, 000		16, 500, 000
うち文部科学省分	0		0		0		0
うち経済産業省分	11, 000, 000		19, 600, 000		16, 500, 000		16, 500, 000
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
伊方町電源立地地域対策交付金		補助		社会福祉法人伊方社会福祉協会		18, 260, 000	
交付金事業の担当課室		保健福祉課					
交付金事業の評価課室		保健福祉課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	小学校情報教育等機器備品 更新事業	伊方町	28,170,120	20,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小学校情報教育等機器備品更新事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		愛媛県西宇和郡伊方町湊浦ほか4件
交付金事業の概要		タブレット（児童、教師用）298台 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実など、教育の質を向上させるために、児童一人一台端末の整備は必要不可欠となっており、児童一人一人に個別最適化された資質・能力が一層確実に育成するため、町内の小学校に整備されている既存端末の更新に交付金を充当します。

交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[6]教育・スポーツ・文化 ～「ふるさと愛いっぱい」の人材（人財）が育つまちづくり 施策6-1 学校教育の充実 3 教育設備・施設の充実 情報教育機器整備等事業 ※パソコンやタブレットの設備更新、校内LANなどの通信環境を更新するとともに、プログラミング研修等の充実を図ることにより、「情報活用能力」を育成する。				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度
	タブレットの更新による利便性の向上80%以上 （令和5年度時点で2年生から6年生までの生徒268名を対象）	達成目標率：従来のものと比較して使いやすくなったと回答した回答数÷有効回答数×100	成果実績	%	
			目標値	%	80
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	更新後に評価する必要があるため、令和5年度に評価を実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	タブレット端末整備台数		活動実績	台	298		
			活動見込	台	298		
			達成度	%	100.00		
交付金事業の総事業費 等	令和 4 年度	令和 5 年度		令和 6 年度		備 考	
総事業費	28,170,120					28,170,120	
交付金充当額	20,000,000					20,000,000	
うち文部科学省分	0					0	
うち経済産業省分	20,000,000					20,000,000	
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
小学校情報教育等機器備品 更新事業（売買）		制限付一般競争入札		株式会社ほうきょう		28,170,120	
交付金事業の担当課室		教育委員会事務局					
交付金事業の評価課室		教育委員会事務局					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中学校情報教育等機器備品更新事業	伊方町	11,808,500	10,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中学校情報教育等機器備品更新事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		愛媛県西宇和郡伊方町三机ほか1件
交付金事業の概要		パソコン整備（瀬戸中学校・三崎中学校生徒、教師用）28台 運用ソフトウェアの更新（Windows8.1からWindows11へ） 町内の中学校の老朽化したパソコンを更新し最新の情報器機を整備することで更なる情報教育の推進を図ります。

交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[6]教育・スポーツ・文化 ～「ふるさと愛いっぱい」の人材（人財）が育つまちづくり 施策6-1 学校教育の充実 3 教育設備・施設の充実 情報教育機器整備等事業 ※パソコンやタブレットの設備更新、校内LANなどの通信環境を更新するとともに、プログラミング研修等の充実を図ることにより、「情報活用能力」を育成する。				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度
	パソコンの更新による利便性の向上80%以上 （令和5年度時点で中学2-3年生になる25名を対象）	達成目標率：従来のものと比較して使いやすくなったと回答した回答数÷有効回答数×100	成果実績	%	
			目標値	%	80
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	更新後に評価する必要があるため、令和5年度に評価を実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	パソコン整備台数		活動実績	台	28		
			活動見込	台	28		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費 等	令和 4 年度	令和 5 年度		令和 6 年度		備 考	
総事業費	11, 808, 500					11, 808, 500	
交付金充当額	10, 000, 000					10, 000, 000	
うち文部科学省分	0					0	
うち経済産業省分	10, 000, 000					10, 000, 000	
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
中学校情報教育等機器備品 更新事業（売買）		制限付一般競争入札		株式会社ほうきょう		11, 808, 500	
交付金事業の担当課室		教育委員会事務局					
交付金事業の評価課室		教育委員会事務局					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町電源立地地域対策交付金鳥津道路新設基金造成事業	伊方町	150,000,000	150,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町電源立地地域対策交付金鳥津道路新設基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		愛媛県西宇和郡伊方町二見
交付金事業の概要		鳥津地区における生活道路及び災害時の避難路の確保による地域住民の生活環境の向上を図るため、鳥津道路新設事業に要する経費に充当するための基金を造成します。鳥津道路新設事業、L=700M、W=4.0～5.0M、R6～9fy

交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[2]社会基盤～生活基盤が整った、快適なまちづくり 施策2-2 道路・河川の整備、交通環境の充実 1 幹線への接続道路の整備 ※災害時の避難道路を整備し、地区の生活環境の向上と日常生活の 安全と安心を高めます。				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和10年度
	鳥津地区に おける生活 道路及び災 害時の避難 路の確保に よる地域住 民の生活環 境の向上	一	成果実績	一	一
			目標値	一	一
			達成度	一	一
	評価年度の設定理由				
	工事の完了予定が令和9年度のため、令和10年度に評価を実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	基金造成数	活動実績	件	1	1	1
		活動見込	件	1	1	1
		達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備 考		
総事業費	56,770,000	50,000,000	150,000,000	150,000,000		
交付金充当額	56,770,000	50,000,000	150,000,000	150,000,000		
うち文部科学省分	0	0	0	0		
うち経済産業省分	56,770,000	50,000,000	150,000,000	150,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額		
基金造成		積立	-	150,000,000		
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	建設課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町一般廃棄物最終処分場整備基金造成事業	伊方町	326,000,000	217,535,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町一般廃棄物最終処分場整備基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町
交付金事業実施場所		愛媛県西宇和郡伊方町九町
交付金事業の概要		一般廃棄物最終処分場 1 式 浸出水処理施設 1 式 廃棄物の適切な処理による生活環境の保全及び向上を図るため、最終処分場整備に要する経費に充当するための基金を造成します。

交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[2]社会基盤～生活基盤が整った、快適なまちづくり 施策2-1 生活環境の充実 2 適切な廃棄物処理体制の整備 一般廃棄物最終処分場建設事業 目標：現行施設の埋立終了予定は令和10年3月までとなっているが、実際の埋立が早まっている状況であり、埋立が終了するまでに最終処分場を新設し、一般廃棄物のうち不燃ごみ、粗大ごみ等の適正な処分体制を構築、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度
	新たな最終 処分場の整備による適 正な処分体 制を構築、 生活環境の 保全及び公 衆衛生の向 上	－	成果実績	－	－
			目標値	－	－
			達成度	－	－
	評価年度の設定理由				
	工事の完了予定が令和6年度のため、令和7年度に評価を実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	
	基金造成数		活動実績	件	1	1
			活動見込	件	1	1
			達成度	%	100.0	100.0
交付金事業の総事業費 等	令和 3 年度	令和 4 年度		備 考		
総事業費	395, 842, 000	326, 000, 000		326, 000, 000		
交付金充当額	395, 842, 000	217, 535, 000		217, 535, 000		
うち文部科学省分	0	0		0		
うち経済産業省分	395, 842, 000	217, 535, 000		217, 535, 000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
基金造成		積立		—		326, 000, 000
交付金事業の担当課室		町民課				
交付金事業の評価課室		町民課				